



スポーツファーマシストの活動領域

ドーピングと薬剤師 No.3

昨年は、バンクーバーオリンピック、サッカーワールドカップ、アジア競技大会など大きな国際競技大会が多く開催される「スポーツイヤー」と言うべき年であり、スポーツのみならず、ドーピングに対してもより関心が高まり、今後、スポーツファーマシストの活躍が期待されています。来月末から3月にかけて2011年度公認スポーツファーマシスト認定プログラムの受講者が募集されますので、学生の皆さんもスポーツファーマシストの認定制度に積極的に参加してみたいと思います。

静岡県薬剤師会医薬品情報管理センター所長 大石順子

国体の選手団をはじめとするトップレベルの選手へのアドバイス

スポーツファーマシストとしての活動領域には、まず、国民体育大会における都道府県選手団および指導者への情報提供・啓発活動があります。「国体開催地ではないから関係がない」と思いがちですが、国体に参加する地元の都道府県の選手を送り出すために、地元の薬剤師が情報提供や啓発活動を行う必要があります。

例えば、静岡県では、毎年夏に行われる国体選手強化合宿の時に、競技団体ごとにドーピングについての話を依頼され、国体選手が決まった後は、スポーツドクターと共に健康状態だけでなく、服用している薬やサプリメントなどのメディカルチェックを行っている



くすりのすくがかわいい岡山県薬剤師会作成のDVD

ます。また、国体開催時には、必要に応じて帯同したり、競技会場からの問い合わせに対応しています。

現在、トップアスリートへの情報は手厚く提供されていますが、トップアスリート予備軍の国体選手は十分な環境にはありません。「うっかりドーピング」を防ぐためにも、このようなトップレベルの選手へのアドバイスをを行い、信頼を継続させていくことがとても



静岡県体育協作成のパンフレット

健康志向で広がる活動・高まる期待

大切です。

学校教育の現場でも活動

中学校新学習指導要領では、保健分野の中に医薬品の適正使用について学習する項目が、高等学校新学習指導要領では、体育理論の中にドーピング防止について学習する項目が盛り込まれました。これまでも薬剤師は医薬品の専門家として、薬物乱用防止活動やドーピング防止啓発活動を行ってききましたが、ドーピング防止教育において薬剤師が担う役割は、今後一層、重要になるものと考えられます。

都道府県ごとに「100%フェアプレー宣言」のパンフレットや「ドーピングダメ!!」のDVDなどの資料が作成されています。

スポーツファーマシストはますます必要になる

健康志向が高まる中、運動不足を解消したり生活習慣病を防止するために中高年者を中心に

ジム通いする人が増えており、サプリメントや健康食品を愛用している人も少なくありません。そうした健康意識の高い人に対して、薬だけでなく食事や栄養、サプリメントに関する観点から、スポーツを通じて健康に関するアドバイスができる薬剤師が必要とされます。特に地域で活躍する薬局薬剤師には、その役割が強く求められているように思います。

全国の都道府県薬剤師会に設置された「ドーピング防止ホットライン」には、プロ野球やJリーグチームからの問い合わせも寄せられています。

ドーピング防止活動を中心としたスポーツファーマシスト認定制度により、薬剤師がより一層、スポーツ界で活躍できることを期待しています。(おわり)

ファーマネット2012 2011年国家資格取得予定者も登録可能！ 地域に根づいた薬局が見つかる！ 薬学生の「薬局就活」サイト

薬局に特化したファーマネット厳選の求人情報が満載！

皆さんの就活にあわせて検索！

勤務地で検索ができる！

働く薬局店舗の詳細が見れる！

地元に戻って就職したい！

今すぐアクセス！ http://www.pha-net.jp/

ファーマネット2012

検索



株式会社ユニヴ UNIV CO.,INC. http://www.univ.co.jp

大阪本社 〒530-0047 大阪市北区西天満 3-4-15 公冠ビル 2F TEL: 06-6361-3601 東京支社 〒107-0052 東京都港区赤坂 3-2-2 アマンド赤坂ビル 7F TEL: 03-5549-2420

名古屋支社 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 1-23-14 大和ビル 7F 九州支社 〒810-0001 福岡市中央区天神 4-6-7 天神クリスタルビル 14F TEL: 092-721-1027

